

富士山木のおもちゃ美術館事業 【総事業費：約15億円】

「遊び」と「おもちゃ」を通じて、赤ちゃんからお年寄りまで多世代の人々が本市の歴史や文化を体感しながら、地域交流や地域経済の活性化を促進し、「木育」推進の象徴となる新たな観光拠点「富士山 木のおもちゃ美術館」が2026年8月8日にグランドオープンします。

日本一美しいおもちゃ美術館を目指して

本事業を応援していただくと、次の社会貢献へと繋がります。

福祉・教育	交流	木育	観光	情報
0才から遊べる学べる施設で若者から高齢者まで社会参加を促し、社会と繋がる	運営、イベント等を通じ、ステークホルダー（市民、お客様、地域、地元企業・団体等）と繋がる	木材の良さや利用の意義、林業について学び、自然環境と繋がる	周辺観光施設との連携、国内消費等地方経済と繋がる	御殿場・富士山の豊かな恵み（自然、文化、風土、歴史、食等）の情報を介し、地域と繋がる

【一口館長制度】一口城主制度のようにエントランスに寄附・協賛いただいた方の当館オリジナル積み木を展示します。

■イメージ写真



■イメージ写真



御殿場市ホームページ

